

パンデミック名称	主要因	現象	本質	対応組織	対応	影響	問題点	反論
コロナ	・未知ウイルス	・感染の広がり、感染者・死者の大量発生 ・マスメディアの煽りによるパニックの発生	・感染源未知 ・対応手探り	・WHO ・各国政府 ・保健医療機関	・ゼロコロナ ・ウイズコロナ	・長期(2年以上)の景気停滞 ・中国最先端から逆転	・対策の混乱(ウイルスの評価、検査方法、予防方法、治療方法、科学不信の増大、国際機関WHO、マスメディア)	・コロナ捏造説 ・中国/WHO共謀説 ・ワクチン陰謀説 ・科学は仮説の体系とする正当な反論
アフガン問題	・ターリバーン	・内戦、女性抑圧、人権危機、国内飢餓 ・難民の発生、テロの温床化、周辺紛争	・アフガニスタン地域の内政及び民族宗教差別 ・闘争手段としてのテロリズム	・米欧(NATO) ・国連 ・イスラム協力機構 ・各国政府	・資産凍結 ・経済制裁 ・難民支援	・国民包摂政権の未確立、国家未承認 ・国際的支援の欠如。	・紛争地域化による国際的関心の低下、放置 ・国際組織の無力	・ターリバーンは正当なイスラムの一派 ・女性蔑視でなくシャリーア法の範囲内 ・部族の伝統
ウクライナ戦争	・ロシア/プーチン	・ロシアの武力侵攻 ・NATO(米欧)のウクライナ武器支援 ・国土破壊、人道危機、難民の大量発生 ・ロシアの戦争犯罪 ・核危機、世界食糧危機	・2国間の領土および主権の武力変更 ・ヨーロッパ大陸および世界秩序の崩壊	・米欧(NATO) ・国連 ・各国政府	・武器支援 ・難民支援 ・個人資産凍結 ・金融経済制裁	・国家関係の力による現状変更→他地域への連鎖(台湾) ・新冷戦→軍備増強・武力対決の顕在化	・国連の機能不全(常任理事国の理念蹂躪) ・核使用の現実性 ・民主国家vs専制国家イメージの虚構性 ・難民対応の民族差別	・NATOの東方拡大 ・ウクライナの反露ジェノサイド ・ネオコン、軍産複合体の画策 ・米英西欧が現在も歴史的にもより悪